

令和 6 年度

# 龜山市歴史博物館年報

龜山市歴史博物館



## 目 次

1. 歴史博物館の概要	1
(1) 沿革	1
(2) 施設概要	1
(3) 利用案内	2
2. 事業	2
(1) 展示	2
①開館 30 周年記念 歴史ひろば	2
②開館 30 周年記念 亀博自由研究のひろば	6
③開館 30 周年記念 第 42 回企画展	10
④「昔の道具」展示	18
(2) 刊行物	20
(3) 教育普及	20
①通年講座	20
②開館 30 周年記念 連続講講演会	21
(4) 博学連携事業	22
①来館授業	22
②出前授業	23
③歴博貸出ユニット	23
④移動展示	24
⑤教職員対象研修会	25
(5) 館蔵資料調査	25
(6) 刀剣登録審査	26
(7) 資料収集保存	26
①寄贈資料	26
②寄託資料	27
③提供資料	27
④加入学会頒布図書	27
⑤修復	28
(8) 利用状況	28
①資料貸出	28
②資料特別利用	31
③資料提供	34
(9) くん蒸	35
(10) 博物館実習	35
(11) 入館者状況	36
①令和 6 年度月別入館状況	36

②年度別入館状況（令和4～6年度）	36
3. 委員会	36
(1) 亀山市歴史博物館運営委員会	36
(2) 亀山市歴史博物館専門委員会	37
4. 亀山市歴史博物館組織及び職員	38

## 1. 歴史博物館の概要

### (1) 沿革

平成元年（1989）

3月 まちづくり推進委員会の建議書に、歴史民俗資料館の建設を提唱

平成2年（1990）

6月 亀山市歴史民俗資料館（仮称）建設調査研究委員会設置

12月 亀山市歴史民俗資料館（仮称）基本構想策定

平成3年（1991）

3月 三ヶ年事業として予算決議

4月 亀山市歴史民俗資料館（仮称）建設委員会設置

6月 展示基本計画策定

平成4年（1992）

3月 用地取得

12月 建築実施設計完了

平成5年（1993）

1月 着工（1月20日）

2月 展示実施設計完了

8月 建設委員会専門部会設置

平成6年（1994）

3月 亀山市歴史博物館の設置及び管理に関する条例、施行規則、庶務規定制定

建築工事竣工（3月25日）

展示工事竣工（3月25日）

4月 亀山市歴史博物館設置

9月 博物館法による博物館として登録

10月 開館（10月1日）

平成11年（1999）

5月6日～7月19日 常設展示室リニューアル工事

7月20日 常設展示リニューアルオープン

通史展示を止め、モノとの対話をテーマとした展示に変更

平成25年（2013）

6月1日 常設展示リニューアルオープン

博学連携をすすめるため、通史展示に変更

### (2) 施設概要

名 称 亀山市歴史博物館

開館日 平成6年10月1日

所在地 〒519-0151 亀山市若山町7番30号

電 話 0595-83-3000（代）

F A X 0595-83-3334

E-mail [recep@kameyamarekihaku.jp](mailto:recep@kameyamarekihaku.jp)  
H P <https://kameyamarekihaku.jp>

【敷 地】

敷地面積 1,768.68 m<sup>2</sup>

【建 物】

建築面積 1,141.90 m<sup>2</sup>

延床面積 1,730.95 m<sup>2</sup>

展示部門 516 m<sup>2</sup>

普及部門 167.50 m<sup>2</sup>

管理・研究部門 847.08 m<sup>2</sup>

収蔵部門 200.37 m<sup>2</sup>

規 模 2階建

主体構造 鉄筋コンクリート造

(3) 利用案内

開館時間 午前9時～午後5時（展示室入場は午後4時30分まで）

休 館 日 火曜日（祝日の場合は、その翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）

観 覧 料

区 分	常 設 展 示		特 別 展 示
	個 人	団体（20人以上）	
学生・生徒・児童	100 円	80 円	1,000 円以内の範囲内で 教育委員会が定める額
一 般	200 円	160 円	

※観覧料の免除は、亀山市歴史博物館条例施行規則第11条の規定による。

## 2. 事 業

### (1) 展 示

企画展示室

#### ①開館30周年記念 歴史ひろば「Playback! 亀山市歴史博物館」

会 期 令和6年3月2日（土）～5月26日（日） 74日間

入場者数 1,976人

概 要 この展示では、亀山市歴史博物館の30年の足跡をふりかえり、これまで開催してきた企画展や自由研究のひろば、歴史ひろばなどのポスターとともに、その展示に出品した代表的な資料を展示しました。あわせて、一部の出品資料には、展示担当者の当時の思いや、所感などを吹出しで紹介しました。

また、全3回のギャラリートークでは、学芸員が交替で、展示準備や出品資料の裏話も交え、参加者と、それぞれの当時の思い出を語り合う機会ともなりました。

## 関連行事 ギャラリートーク（全3回）

学芸員が交替で、展示準備や出品資料の裏話も交え、参加者と、それぞれの当時の思い出を語り合う機会となりました。

### 日時・担当

- ① 3月24日（日）午後1時30分～午後2時 担当 学芸員 中川由莉  
② 4月14日（日）午後1時30分～午後2時 担当 館長 小林秀樹  
③ 5月5日（日・祝）午後1時30分～午後2時 担当 学芸員 澤田ゆう子

会場 亀山市歴史博物館 企画展示室

参加延べ人数 29人

※申込制とせず、当日、時間までに直接、会場に集まってもらいました。



## 観覧者数

開催日数：74日

70歳以上	大人一般	大学生	高校生	中学生	小学生	未就学児童	合計
274	1,105	4	9	91	281	212	1,976

出品資料

番号 指定	名称	時代	所蔵	展示名	会期
1	朱塗矢筈札紺糸毛引威二枚胴具足	江戸時代前期	亀山神社(館寄託)	開館記念・市制40周年記念三重の甲冑	平成6年10月1日～10月16日
2	パネル 高梁市関係年表と 高梁市位置図	平成6年(1994)	館蔵	藩主交替250周年記念高梁市の文化遺産―所替による近世亀山・備中松山の交流―	平成6年10月22日～11月13日
3	土師器台付広口壺(柴戸遺跡)	古墳時代前期	まちなみ文化財G所管	小学生・中学生のための夏休み博物館～見てみよう！さわってみよう！そして考えよう！～	平成7年8月2日～8月31日
4-1	○ 無文鐺	江戸時代	館蔵	開館1周年記念亀山鐺と松平乗邑時代の亀山藩	平成7年10月21日～11月26日
4-2	藤図鐺	元禄11年(1698)	館蔵	開館1周年記念亀山鐺と松平乗邑時代の亀山藩	平成7年10月21日～11月26日
4-3	胡蝶図鐺	江戸時代	館蔵	開館1周年記念亀山鐺と松平乗邑時代の亀山藩	平成7年10月21日～11月26日
4-4	唐草図鐺	江戸時代	館蔵	開館1周年記念亀山鐺と松平乗邑時代の亀山藩	平成7年10月21日～11月26日
4-5	依松葉図鐺	江戸時代	館蔵	開館1周年記念亀山鐺と松平乗邑時代の亀山藩	平成7年10月21日～11月26日
4-6	熨斗図鐺	江戸時代	館蔵	開館1周年記念亀山鐺と松平乗邑時代の亀山藩	平成7年10月21日～11月26日
4-7	馬具図鐺	江戸時代	館蔵	開館1周年記念亀山鐺と松平乗邑時代の亀山藩	平成7年10月21日～11月26日
5	苗場札(野登寺牛玉宝印)	平成8年(1996)	館蔵	亀山の米作り―野登寺をめぐる安坂山町・両尾町を通じて―	平成9年1月25日～3月17日
6	○ 豊臣秀吉朱印状(岡本下野守宛知行方目録)	文禄3年(1594)	館蔵	平成12年度亀山市指定文化財新指定記念(前編)豊臣秀吉と亀山城主岡本下野守宗憲―発見された岡本家文書から―	平成13年2月3日～3月26日
7	○ 分間絵図仕立一件仕方帳	享和3年(1803)	館蔵	東海道宿場・伝馬制度制定400周年記念亀山領内の東海道絵図―江戸幕府による五街道分間絵図作成事業の足跡―	平成16年7月3日～8月30日
8	脇指(手柄山甲斐守正繁)	享和3年(1803)	亀山神社(館寄託)	開館10周年記念こどもも！おとなも！調べて体験博物館 ふかく味わう！亀山神社の宝物	平成16年7月3日～8月30日
9	写真 坂下町並み	大正時代以降(昭和時代か)	館蔵坂下民芸館	宿場のうつりかわり―亀山・関・坂下―	平成17年10月1日～11月27日
10	鉾区関係書編冊	明治時代	館蔵	三重県立博物館移動展示亀山の自然～加太・関・亀山を探る～	平成18年9月9日～12月10日
11	木組み四方差し	平成時代	館蔵	こどもも！おとなも！調べて納得博物館むかしの建物を調べてみよう～亀山建物資料めぐり～	平成19年4月28日～7月8日
12-1	ワニ脊椎骨化石	新第三紀鮮新世	館蔵	市史編さん自然部会地質グループ 亀山市内の鈴鹿川化石群発掘調査中間報告会あれから300万年たちました、河床からこんにちは～ゾウ・ワニ・シカ・植物・貝の化石群とのおしゃべり～	平成19年9月12日～9月17日
12-2	ワニ足跡化石	新第三紀鮮新世	館蔵	市史編さん自然部会地質グループ 亀山市内の鈴鹿川化石群発掘調査中間報告会あれから300万年たちました、河床からこんにちは～ゾウ・ワニ・シカ・植物・貝の化石群とのおしゃべり～	平成19年9月12日～9月17日
12-3	タニシ化石	新第三紀鮮新世	館蔵	市史編さん自然部会地質グループ 亀山市内の鈴鹿川化石群発掘調査中間報告会あれから300万年たちました、河床からこんにちは～ゾウ・ワニ・シカ・植物・貝の化石群とのおしゃべり～	平成19年9月12日～9月17日
12-4	ドブガイ化石	新第三紀鮮新世	館蔵	市史編さん自然部会地質グループ 亀山市内の鈴鹿川化石群発掘調査中間報告会あれから300万年たちました、河床からこんにちは～ゾウ・ワニ・シカ・植物・貝の化石群とのおしゃべり～	平成19年9月12日～9月17日
13	綿四つ身子供着物	明治時代か	館蔵	夏休み亀山歴史広場デジタルデータでむかしのもの探し～ITを利用した亀山市史編さん最後の年です～	平成22年7月17日～8月30日



番号・指定	名称	時代	所蔵	展示名	会期
14-1	写真 亀山の家畜市場	昭和時代	館蔵	ITを利用した亀山市史発信～風景資料の中の亀山市～	平成23年4月29日～7月11日
14-2	亀山町定期家畜市場敷地貸借契約証	明治44年(1911)	館蔵	ITを利用した亀山市史発信～風景資料の中の亀山市～	平成23年4月29日～7月11日
15	東海道名所細見記	江戸時代	館蔵	夏休み！おすすめ自由研究のひろば～テーマ江戸時代の亀山城と街道～	平成23年7月21日～8月31日
16	松に宝珠図重箱	文政2年(1819)	石見家(館調査保管)	銘文から見た亀山市の歴史	平成23年10月22日～12月11日
17	心形刀流 枕刀	江戸時代	亀山神社(館寄託)	亀山藩の武芸	平成25年10月12日～12月8日
18-1	故郷遠慕草稿	昭和時代	館蔵	開館20周年記念－世界に冠たる明治生まれの亀山人－映画監督衣笠貞之助と言語学者服部四郎	平成26年10月11日～平成27年3月8日
18-2	なつやすみおさらひ帳	大正時代	館蔵	開館20周年記念－世界に冠たる明治生まれの亀山人－映画監督衣笠貞之助と言語学者服部四郎	平成26年10月11日～平成27年3月8日
19	柴田厚二郎編纂「鈴棕両川改修者生田理左衛門之伝記」	大正時代	館蔵	昔の人が経験した災害	平成27年7月4日～8月31日
20	加藤秀繁日記	江戸時代後期	館蔵	亀山藩政と武士の日常～加藤秀繁日記から～	平成28年4月23日～6月12日
21	漂泊船主 歴国帰朝詳説私記	寛政6年(1794)	田中稲藏家(館寄託)	田中稲藏家資料調査速報展	平成29年3月4日～3月20日
22	備中御残領中津井村之図	江戸時代	館蔵	城主の交換転封－備中松山と伊勢亀山－	平成29年9月16日～11月26日
23	慶応四年龍集戊辰正月十二日起毫 御上京御供口記 錦洞書房蔵	慶応3年(1867)	館蔵	明治150年幕末明治 そのときの亀山	平成30年10月6日～12月9日
24-1	日清戦争下関講和条約絵葉書	明治時代	館蔵	収蔵資料めぐり－亀山の近代史にみる「強兵資料」－	令和2年6月1日～6月14日
24-2	関西鉄道株式会社軍用鉄道出向辞令	明治38年(1905)	館蔵	収蔵資料めぐり－亀山の近代史にみる「強兵資料」－	令和2年6月1日～6月14日
24-3	記念品の器「征露紀念」盃	明治時代	館蔵	収蔵資料めぐり－亀山の近代史にみる「強兵資料」－	令和2年6月1日～6月14日
24-4	野登村役場徴兵検査結果通知	大正10年(1921)	館蔵	収蔵資料めぐり－亀山の近代史にみる「強兵資料」－	令和2年6月1日～6月14日
25-1	立売人携帶箱	昭和37年(1962)	館蔵	亀山の鉄道敷設130年亀山に汽車がやってきた。	令和2年7月18日～9月6日
25-2	名物しぐれ茶漬弁当 (再現)	昭和時代～令和2年(2020)	館蔵	亀山の鉄道敷設130年亀山に汽車がやってきた。	令和2年7月18日～9月6日
26-1	日本書紀 巻第七	明治16年(1883)	館蔵	日本書紀編さん1300年ヤマトタケル－その愛と死－	令和2年9月19日～12月13日
26-2	九重雑誌 第七号	明治7年(1874)	館蔵	日本書紀編さん1300年ヤマトタケル－その愛と死－	令和2年9月19日～12月13日
27	第一回植村直己冒険賞楯と副賞目録	平成9年(1996)	尾崎家(館調査保管)	亀山の山々が生んだ世界的登山家尾崎隆	令和3年7月17日～9月5日
28-1	令義解 巻五	寛政12年(1800)	館蔵	国史跡指定記念鈴鹿関－奈良時代の国家戦略－	令和3年10月2日～12月12日
28-2 ○	重園文軒丸瓦 (鈴鹿関跡)	奈良時代	まちなみ文化財G所管	国史跡指定記念鈴鹿関－奈良時代の国家戦略－	令和3年10月2日～12月12日
29	通い徳利	近代～昭和時代初期	館蔵	通い徳利のひとりごと	令和4年10月1日～12月11日
30-1	刀 (手柄山氏繁)	文化12年(1815)	館蔵	きらめく亀山刀剣鐔－国助・正吉・国友・問－	令和5年9月30日～12月10日
30-2	脇指 (手柄山氏繁)	文化12年(1815)	館蔵	きらめく亀山刀剣鐔－国助・正吉・国友・問－	令和5年9月30日～12月10日

## ②開館 30 周年記念 亀博自由研究のひろば「歴博貸出ユニットの世界 ～調べよう ためそう～」

会 期 令和 6 年 7 月 13 日（土）～9 月 8 日（日） 50 日間

入場者数 843 人

概 要 歴史博物館には、博学連携のメニューの一つに、学校の先生が借り受けて、授業で利用できる「歴博貸出ユニット」があります。これは、歴史博物館が収蔵する資料と授業内容を結びつけているもので、学校授業に合わせた資料テーマを 15 種類設定したものです。「歴博貸出ユニット」は、実物資料を元に、写真パネルや、再現資料やパズル等、さまざまな形に展開させたものです。

新型コロナ感染拡大防止が強く意識された時期には、来館授業や出前授業の機会が少なくなり、反対に「歴博貸出ユニット」を貸出す回数が増加しました。

この傾向が現在も続いており、学校の先生からは「歴博貸出ユニット」に関する研修のリクエストも増えていることから、「歴博貸出ユニット」のもとになる実物資料を展示し、パズルや双六、福笑など遊べるユニットをオープン展示して実際に遊んでもらうことで、調べてためせる展示内容としました。

毎年夏の展示では、このように「亀博自由研究のひろば」という大見出しで展示し、展示をみて調べながら書き込むワークシートを設置していますが、この展示でも、研究ノートを二種類用意しました。

関連事業 夏休み教室 「学芸員といっしょに自由研究ノートをやろう」

日 時 8 月 4 日（日）午後 1 時 30 分～午後 2 時

定 員 20 人 ※事前申込制

参加者数 6 人



観覧者数

開催日数：50 日

70 歳以上	大人一般	大学生	高校生	中学生	小学生	未就学児童	合計
74	466	22	10	25	199	47	843

展示内容変更の経緯

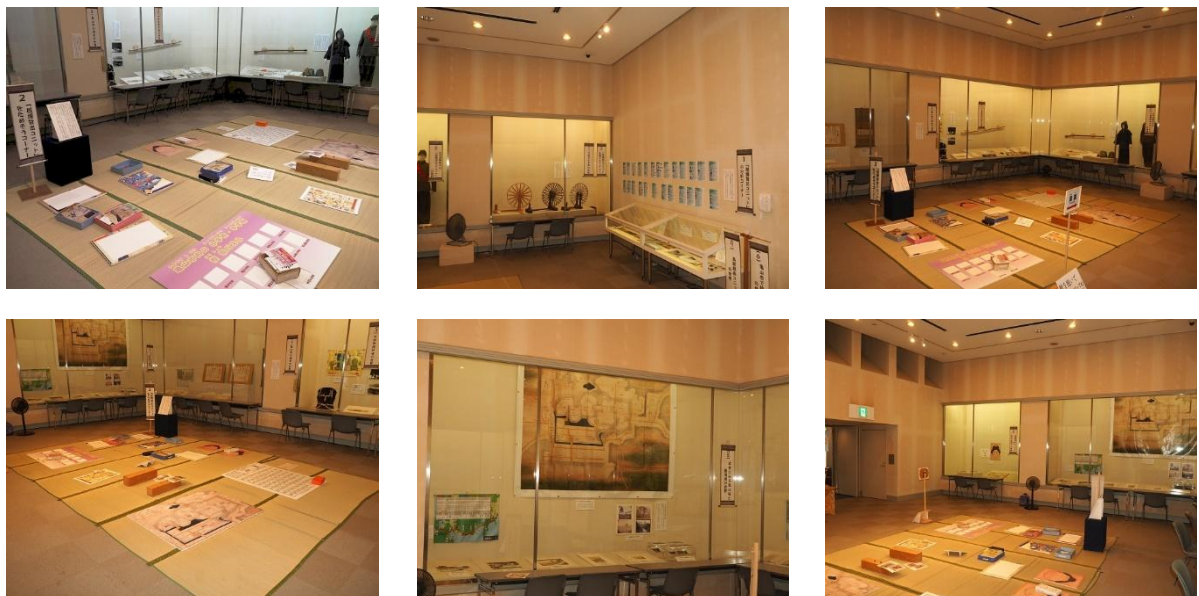
歴史博物館が博物館と学校との連携（博学連携事業）を開始するにあたり、平成 24 年度から 26 年度の 3 年間を準備期間として、その間に、市内 11 小学校と 3 中学校に残された書類や物品を調査し、写真付き目録を作成して各学校に学校資料として保存してもらっていま

した。その後 10 年が経過し、中川学芸員と地域学習支援推進員の飯場、中西、近澤が、令和 4 年度から 5 年度までの 2 年間、その目録を基本とした所在確認と新たに増えた物品などの調査を行い、写真付き目録を作成し、第 2 版として各学校に保存してもらいました。

令和 6 年度亀博自由研究のひろばは、中川学芸員が調査をしながら、調査を背景として構想を練り「やっぱりすごかった！私たちの学校」というテーマで計画し、委員会でも説明し、展示案内パンフレット、亀山市歴史博物館ホームページにも掲載していました。

しかし、人事異動により中川学芸員が 4 月 1 日付けで、他課に異動となったことから、当初の展示テーマは取りやめ、博学連携事業の別の事柄を背景として、展示開催日までの日数を考慮しながら改めてテーマと構成を作り直したのが「歴博貸出ユニットの世界～調べようためそう～」でした。

## 開催状況



## 出品資料

### 1 「歴博貸出ユニット」の分析コーナー

15 種類の歴博貸出ユニットメニュー画像パネル

### 2 「歴博貸出ユニット」をためそうコーナー

ユニットをためしてもらうために、メニューの中のパズルや双六等を展示

### 3 「歴博貸出ユニットを調べようコーナー」

小コーナー 番号	小コーナー名	ユニット名	出品 番号	資料名	員数	所蔵者
1	たぬきの糸 車の世界	たぬきの糸車	1	軸部分に把手のある糸車	1 台	館蔵三谷家資料
			2	輻(や)の部分に把手がある糸車	1 台	館蔵岩間家資料
			3	糸車（複製）	1 台	歴博貸出ユニット

2	太平洋戦争下の「歴博貸出ユニット」の世界	ちいちゃんのかげ おくり 一つの花	4	国民服	1 着	館蔵資料
			5	帽子	1 着	館蔵井野家資料
			6	徴用赤襷	1 本	館蔵大川家資料
		ちいちゃんのかげ おくり 一つの花	7	上着とモンペ	1 着	館蔵打田家資料 館蔵佐野家資料
		戦争中の人々のくらし	8	防空頭巾	1 着	館蔵小坂家資料
		ちいちゃんのかげ おくり 一つの花	9	灯火管制室内灯覆	2 個	館蔵橋本家資料
			10	防空電球	2 球	館蔵福岡小林家資料
			11	(参考資料) 近畿防空演習に就いて 三重県	1 冊	館蔵橋本家資料
		ちいちゃんのかげ おくり	12	千人針	1 本	館蔵田中家資料
			13	千人力	1 本	館蔵宮村家資料
		一つの花	14	衣料切符	1 組	館蔵藏條家資料
		戦争中の人々のくらし	15	木銃	1 丁	館蔵伊藤家資料
			16	亀山実業学校軍事教練写真	3 枚	館蔵野田家資料
			17	演習用手榴弾	1 個	館蔵託岡本家資料 館蔵田名瀬家資料
			18	(参考資料) 竹槍	1 本	館蔵櫻井家資料
			19	(参考資料) 日清戦争下関講和条約絵葉書	3 枚	館蔵天野家資料
			20	(参考資料) 愛国婦人会襷	1 本	館蔵中崎資料
			21	(参考資料) 昭和十三年「愛国婦人」普及版	1 枚	館蔵小亀家資料
			22	(参考資料) 「旅順の戦跡を訪ねて 天の巻」絵葉書	6 枚	館蔵榊原森家資料
			23	(参考資料) 征露記念猪口、征露凱旋記念	5 口	館蔵松上家資料

			24	(参考資料) 第一次大戦絵葉書	7 枚	館蔵榊原森家資料
			25	(参考資料) 満州戦役記念品日露戦役 記念火箸	1 膳	館蔵今井家資料
			26	(参考資料) 支那事変従軍記章	1 点	館蔵豊田日支子家 資料
			27	(参考資料) 大日本国防婦人会襷	1 本	館蔵佐々木家資料
			28	(参考資料) 東町出征見送り 楽団写真	1 冊	館蔵清水家資料
			29	(参考資料) 「翼賛三重」貨幣供出記 事	1 枚	館蔵田中稲蔵家資 料
			30	(参考資料) 機関士 ENGIN MAN 腕章	1 枚	館蔵古田家資料
3	北伊勢陸軍 飛行場の世 界	北伊勢陸軍飛行場	31	北伊勢陸軍飛行場格納庫 内部のようす複写写真	1 枚	館蔵資料
			32	北伊勢陸軍飛行場の陸軍 中島一式戦闘機（隼）複 写写真	1 枚	館蔵資料
4	亀山市の通 史の世界	古代の亀山	33	古墳の大ききさくらベシー ト	1 枚	館蔵資料
			34	横矧板鋌留短甲（複製）	1 領	館蔵資料
		秀吉の天下統一と 亀山	35	羽柴筑前守秀吉書状	1 幅	館蔵資料
			36	豊臣秀吉朱印状（天正廿 年堀尾帯刀宛知行目録）	1 通	館蔵資料
			37	豊臣秀吉朱印状（文禄三 年堀尾帯刀宛知行方目 録）	1 通	館蔵資料
			38	豊臣秀吉朱印状（文禄三 年伊勢国鈴鹿郡内岡本下 野守宛知行方目録）	1 冊	館蔵資料
			39	豊臣秀吉朱印状（文禄四 年伊勢国鈴鹿郡内岡本下 野守宛知行出米目録）	1 通	館蔵資料
		亀山の百姓一揆	40	明和の農民一揆シート	1 枚	館蔵資料
			41	(参考資料) 明和戊子歳騒動実記	1 冊	館蔵村井家資料

		江戸時代の文化と 亀山	42	(参考資料) 勢州亀山領八拾三ヶ村騒 動実録	1 冊	館蔵資料 (元禄亀 府孝膽武衛遺事と 合綴)
			43	画狂人北斎画 亀山関へ 壹里半 春(春興五十三駄 之内)	1 枚	館蔵資料
			44	葛飾北斎 東海道五十三 次四十七 (絵本駅路鈴)	1 枚	館蔵資料
			45	広重画 東海道五拾三次 之内 亀山雪晴	1 枚	館蔵資料
			46	広重画 東海道五拾三次 之内 関本陣早立	1 枚	館蔵資料
			47	広重画 東海道五拾三次 之内 阪之下筆捨嶺	1 枚	館蔵資料
5	近世にみる 亀山城と東 海道の世界	亀山城	48	亀山城写真ガラス乾板	4 枚	館蔵資料
			49	亀山城最古写真パネル	1 枚	館蔵資料
			50	亀山城廻絵図シート	1 枚	原本館蔵加藤家文 書 66-0-251
		東海道	51	東海道五十三次シート	1 枚	館蔵資料
6	亀山市で経 験した災害 の世界	亀山市で経験した 災害	52	昭和 33 年 8 月 25 日台風 17 号被害のようす写真	1 冊	館蔵企画課資料
			53	昭和 46 年 9 月 26 日台風 29 号被害のようす写真	1 冊	館蔵企画課資料
			54	昭和 49 年 7 月 25 日集中 豪雨被害のようす写真	1 冊	館蔵企画課資料
7	鳥獣戯画ユ ニットの世 界	鳥獣戯画	55	鳥獣戯画複製縮小絵巻物	1 巻	館蔵資料
		伴大納言絵詞	56	伴大納言絵詞複製縮小絵 巻物	1 巻	館蔵資料
8	「歴博貸出 ユニット」で 遊ぼう学ば うの世界	遊ぼう学ぼう	57	娘福笑い	1 点	館蔵今井家資料
			58	武家出世双六	1 枚	館蔵加藤家文書 38-0-36
			59	亀山町繫盛商店寿語六	1 枚	館蔵山中家資料
			60	貝おおい	1 組	館蔵資料

③開館 30 周年記念 第 42 回企画展 「近世の武士たる所以」

会 期 第 1 部 令和 6 年 10 月 5 日 (土) ～11 月 24 日 (日) 44 日間  
第 2 部 令和 6 年 11 月 30 日 (土) ～令和 7 年 2 月 2 日 (日) 51 日間

**展示概要** 江戸時代、戦がなくなった後も、武士たちは、自分たちの「武士」としてのあるべき姿として、絶えず武具や馬具を備えながら暮らしていました。これは、武士だから当然といえば当然の姿ともいえますが、戦国時代を経験した世代の武士と戦を知らない世代の武士とは違いがあるとみられます。では、戦の経験のない世代の江戸時代の武士たちは、自分たちの武士としてのあるべき姿をどのように考えていたのでしょうか。この展示では、2部構成で、近世の武士たる所以を探りました。

【第1部 戦を知らない武士の備え】

亀山城主であった石川家やその家臣に伝来した武士と武芸の関係がうかがえる古文書をはじめ、備えていた甲冑や馬具等から、近世の武士たる所以である武士としての日々の備えや心構えを探りました。

【第2部 亀山城主大名石川家家老加藤家】

「近世の武士たる所以」というテーマの下、第1部、第2部に流れるキーワードは「武家の世代交代」です。つまり、織豊期の戦や関ヶ原合戦、大坂両陣を経験している世代から始まる江戸時代の武士が、世代交代を継続する中で、「近世の武士」になっていくことに着目しました。第2部「亀山城主大名石川家家老加藤家」では、今日まで加藤家が残り、伝えてきた戦国時代から江戸時代までの古文書や古記録、伝来品などから、加藤家やその他の家臣の世代交代による「近世の武士たる所以」を展示しました。

**関連事業** 企画展講座「武士の備え」

日 時 令和6年11月17日（日）午後1時30分～午後3時  
講 師 澤田ゆう子（亀山市歴史博物館 学芸員）  
内 容 近世の武士とはどういうものか。それまでの武士とは何が違うのか。  
展示資料と館蔵資料から探りました。

参加者数 23人

企画展講演会「世代交代にみる加藤家」

日 時 令和7年1月19日（日）午後1時30分～午後3時  
講 師 小林秀樹（亀山市歴史博物館 館長）  
内 容 大坂の陣の実戦経験者世代と経験のない世代の違いを、大名石川家家老加藤家の歴史を通じて探りました。

参加者数 28人

**観覧者数**

開催日数：95日（第1部：44日、第2部：51日）

	70歳以上	大人一般	大学生	高校生	中学生	小学生	未就学児童	合計
第1部	157人	869人	3人	2人	23人	269人	112人	1,435人
第2部	178人	801人	15人	13人	19人	240人	78人	1,344人
合 計	335人	1,670人	18人	15人	42人	509人	190人	2,779人



## 開催状況

### 第1部





## 第2部



開館30周年記念 第42回企画展「近世の武士たる所以」 1部 戦を知らない武士の備え  
出品目録

番号	資料名	時代	所蔵
1. 戦があった頃の武士			
1	大坂御陣之図 冬御陣 夏御陣	江戸時代	亀山市歴史博物館
2	主殿頭様大坂御陣御働之次第 大河内左衛門咄口之一通り覚書（写）〔外題：大坂御陣御働覚 并馬喰淵 仙波 高麗橋 右三ヶ所御人数之事〕	江戸時代	亀山市歴史博物館
3	石川主殿頭忠総公大坂御陣御働覚并首帳（写）〔外題：大坂御陣御働覚并首帳〕	江戸時代	亀山市歴史博物館
4	石川忠総朱塗矢筈札紺糸毛引威二枚胴具足	江戸時代初期	亀山市歴史博物館
2. 戦がなくなった後の武士			
①戦を知らない武士の日常			
5	天保十三壬正月起筆 寅歳日記	天保13年（1842）	亀山市歴史博物館
6	弘化四丁元旦起毫 未歳日記	弘化4年（1847）	亀山市歴史博物館
7	総裁見分定日	江戸時代後期	亀山市歴史博物館
②文武両道			
8	天保十四癸卯年覚書 拾九番 加藤秀繁	天保14年（1843）	亀山市歴史博物館
9	若手の面々、稽古に出席すべき旨達	文化10年（1813）	亀山市歴史博物館
10	青銅竹輪三百目玉御銃	安政元年（1854）	亀山市歴史博物館
11	兵要武榮流波羅韓筒・石火矢筒打方図面	江戸時代後期	亀山市歴史博物館
12	天保十己亥年十月依君命預之 新陰流兵法門弟姓名録	天保10年（1839）	亀山市歴史博物館
③軍事訓練(猪鹿狩り)			
13	主殿頭鹿狩再興の旨伺 書写	享和～文化年間頃（1801～1817）	亀山市歴史博物館
14	御猪鹿狩覚帳	江戸時代後半	亀山市歴史博物館
15	小野川上流明星山狩場図	江戸時代	亀山市歴史博物館
3. 再び戦いが始まった頃の武士			
①若松の海防警備			
16	異国船防禦につき海防警備覚	嘉永6年（1853）	亀山市歴史博物館
17	若松囲人数・士大将武備覚	嘉永6年（1853）	亀山市歴史博物館
18	若松海防警備図	江戸時代末	亀山市歴史博物館
②八幡警衛			
19	八幡辺御警衛仰せ付られるにつき石川保之助の達	元治元年（1864）	亀山市歴史博物館
20	城州八幡御警衛中日々記公私共覚	元治元年（1864）	亀山市歴史博物館
21	砲術鉄砲稽古日承知おきにつき内状返書下書	元治元年（1864）	亀山市歴史博物館

### ③実は甲冑の着方を知らない武士

22	図説単騎要略被甲辨	享保20年（1735）	亀山市歴史博物館
23	家中着用指南	嘉永6年（1853）	亀山市歴史博物館
24	武	江戸時代	亀山市歴史博物館

## 4. 武士の備えである武具や馬具

### ①具足と采配

25	着領毛附之覚	江戸時代	亀山市歴史博物館
26	頭形置手拭黒塗兜	江戸時代	亀山市歴史博物館
27	歌留多金鎖繫佩楯	江戸時代	亀山市歴史博物館
28	小篠籠手	江戸時代	亀山市歴史博物館
29	六本篠臈当	江戸時代	亀山市歴史博物館
30	六十二間星兜	江戸時代	亀山市歴史博物館
31	骨牌鉄鎖兜	江戸時代	亀山市歴史博物館
32	岩井家甲冑	江戸時代	亀山市歴史博物館
33	山田家甲冑	江戸時代	山田家寄託
34	菜（采配）	江戸時代	山田家寄託
35	菜（采配）	江戸時代	亀山市歴史博物館
36	具足下着	江戸時代	亀山市歴史博物館
37	加藤家陣羽織	江戸時代	亀山市歴史博物館
38	山田家陣羽織	江戸時代	山田家寄託

### ②鉄砲とその道具

39	御箱筒	江戸時代	亀山市歴史博物館
40	馬上筒	江戸時代	亀山市歴史博物館
41	鉄砲の元目当・柑子（玉縁）・先目当の形状につき解説図	江戸時代	亀山市歴史博物館
42	佐藤家火薬入れ	江戸時代	亀山市歴史博物館
43	堀土家火薬入れ（2点）	江戸時代	亀山市歴史博物館
44	堀土家胴乱	江戸時代	亀山市歴史博物館
45	三つ藤巴紋胴乱	江戸時代	亀山市歴史博物館
46	五三桐紋胴乱	江戸時代	亀山市歴史博物館
47	野原家胴乱	江戸時代	亀山市歴史博物館

### ③馬具

48	面懸	江戸時代	亀山市歴史博物館
49	葡萄文黒塗鞍	江戸時代	亀山市歴史博物館
50	鞍覆	江戸時代	亀山市歴史博物館
51	馬櫛透文黒塗鐙	江戸時代	亀山市歴史博物館
52	鞍（四緒手）	江戸時代	亀山市歴史博物館

### ④その他

53	鉤縄の鉤	江戸時代	亀山市歴史博物館
----	------	------	----------



開館30周年記念 第42回企画展「近世の武士たる所以」 2部「大名石川家家老加藤家」 出品目録

コーナー 番号	出品 番号	キャプション名	時代	員数	単位	資料名 資料番号
1	1	大名石川家家臣の世代交代の典拠とした原本「諸士家系(しよしかけい)」上中下	明和年中頃 (1764-1772)	3	冊	諸士家系 上中下 館蔵加藤(明)家文書46-0-1 46-0-2 53-0-67
		「諸士家系」にみる大名石川家家臣の世代交代パネル	明和年中頃 (1764-1772)	1	点	典拠 諸士家系 上中下 館蔵加藤(明)家文書46-0-1 46-0-2 53-0-67
2	2	大名石川忠総が在城した膳所城下の家臣の屋敷割(やしきわり)を描いた絵図	寛永十一年 (1634)	1	舗	江州膳所御在城之節御城中並屋敷割之絵図 館蔵加藤(明)家文書66-0-29
	3	大名石川昌勝が在城した亀山城下の家臣の屋敷割を描いた絵図(複製シート)	慶安四年 (1648)	1	舗	亀山藩士族屋敷配置図 館蔵加藤(明)家文書66-0-247
	4	淀城下の家臣の屋敷割を描いた絵図	寛文九年 (1669)	1	舗	(山城国淀城下石川家中屋敷割絵図) 館蔵加藤(明)家文書66-0-30
	5	大名石川総慶が在城した備中国松山城下の家臣の屋敷割を描いた絵図(複製シート)	宝永八年 (1711)	1	舗	(備中国松山城下石川家中屋敷割絵図) 館蔵加藤(明)家文書66-0-32
	6	嘉永元年(1848)大名石川総和が城主の時亀山城下の家臣の屋敷割(やしきわり)を描いた絵図(複製シート)	嘉永元年 (1848)	1	舗	(嘉永頃亀山城下石川家中屋敷割絵図) 館蔵加藤(明)家文書66-0-248
	7	加藤秀頼が元禄二年に作成した藤原鎌足から始まる加藤家系図	元禄二年 (1689)	1	冊	加藤系譜(正本) 館蔵加藤(明)家追加文書
3	8	藤原光員から始まる光大までの加藤家系図	文化年中 (1804-1818)	1	冊	家系 館蔵加藤(明)家文書55-1-7
	9	加藤新五右衛門光大が文化二年に作成した藤原光員から始まる秀頼までの加藤家系図	文化二年 (1805)	1	冊	先祖書付 館蔵加藤(明)家文書74-3-177
	10	藤原景貞から始まる光新、光表までの加藤家系図	嘉永年中 (1848-1854)	1	巻	加藤之系統 館蔵加藤(明)家文書73-0-23
	11	加藤光嘉から始まる光甫までの加藤家系図	宝暦年中 (1751-1764)	1	冊	系譜 館蔵加藤(明)家文書43-0-29
	12	天明八年に加藤光甫が提出した由緒書の控	天明八年 (1788)	1	冊	由緒書控 館蔵加藤(明)家文書73-0-20
	13	文政三年に加藤光大と光新親子が提出した由緒書の控	文化三年 (1820)	1	冊	由緒書控 館蔵加藤(明)家文書60-0-113
	14	天保三年に加藤光大と光新親子が提出した由緒書の写	天保三年 (1832)	1	冊	由緒書写 館蔵加藤(明)家文書74-3-181
	15	元治元年に加藤光施が提出した由緒書	元治元年 (1864)	1	冊	由緒書 館蔵加藤(明)家文書73-0-18
	16	藤原鎌足から加藤新五右衛門由生までの加藤家の人名表パネル	元禄二年 (1689)	1	点	典拠 館蔵加藤(明)家追加文書
	17	実戦経験の世代加藤新五右衛門秀光と加藤若狭秀貞親子の戦功と拝領品の事績	江戸時代	1	冊	(加藤秀貞につき寛書) 館蔵加藤(明)家文書33-0-106
4	18	実戦では生傷が絶えない加藤新五右衛門秀光の創跡	江戸時代	1	巻	(加藤家先祖書) 館蔵加藤(明)家文書35-0-28
	19	佐和山城の石田三成館にあった趙仲穆による山水人物画	慶長五年 (1600)	3	幅対	慶長五年澤山城分取り趙仲穆画 館蔵加藤(明)家資料
	20	大名石川家の系図にみる石川家成に属した加藤家の人物	天保四年 (1833)	1	冊	難破録 館蔵加藤(明)家文書44-0-13
	21	文政二年十二月二十七日加藤内匠助光新の半元服を仰せ付けられた記録	文政二年 (1819)	1	通	(元服式寛書) 館蔵加藤(明)家文書5-2-44
5	22	文政二年十二月二十七日に行われた加藤内匠助光新半元服の額髪を包んだ包紙と額髪	文政二年 (1819)	1	束	(加藤内匠助光新元服額髪につき包紙) 館蔵加藤(明)家文書5-2-39
	23	文政二年十二月二十七日に行われた加藤内匠助光新半元服の規式の次第	文政二年 (1819)	1	巻	今廿七日就吉辰御元服被蒙仰候二付御規式之次第 館蔵加藤(明)家文書5-2-43
	24	文政二年十二月二十七日に行われた加藤内匠助光新の半元服式に必要な物	文政二年 (1819)	1	巻	十二月廿七日就吉辰御元服御規式(次第) 館蔵加藤(明)家文書5-2-46
	25	天保十年十二月二十日に行われた加藤経之介大謙元服の額髪を包んだ包紙と額髪	天保十年 (1839)	1	束	(加藤経之介大謙元服額髪につき包紙) 館蔵加藤(明)家文書5-2-34
	26	加藤五百城光暉が行った元服の額髪を包んだ包紙と額髪	江戸時代	1	束	(加藤五百城光暉元服額髪につき包紙) 館蔵加藤(明)家文書5-2-36
	27	元服式に用いられた竹刀と小刀	江戸時代	3	本	(元服用飾り竹小太刀並びに合口) 館蔵加藤(明)家文書5-2-40
	28	文政五年六月十七日に行われた加藤内匠助光新元服の額髪を包んだ包紙と額髪	文政二年 (1819)	1	束	(加藤内匠助光新元服額髪につき包紙) 館蔵加藤(明)家文書5-2-38
	29	父光大が殿様から隠居の仰せを受け、光新へ家督相続された祝の書状	文政七年 (1824)	1	通	(采女様、内匠助様へ家督譲りにつき御礼名代・挨拶等につき書状) 館蔵加藤(明)家文書47-2-34
	30	父光大隠居の背景	文政七年 (1824)	1	通	寛(加藤采女家事不取メリにつき御役御免隠居の旨)

コーナー 番号	出品 番号	キャプション名	時代	員数	単位	資料名 資料番号
6	31	「近世の武士」以前と以後の家老と年寄の役割のちがいを推 敲原稿	江戸時代	1	枚	(役筋の儀につき年寄が勝手向務めて以後家老の御 用少なき旨書状下書) 館蔵加藤(明)家文書29-12-1080
	32	「近世の武士」以前の家老の役割	江戸時代	1	冊	寛書(加藤家につき) 館蔵加藤(明)家文書2-0-100
7	33	組頭役、家老役の加藤家は、組内家臣の旗指物を集約する 責務がある	江戸時代	1	冊	加藤新五右衛門隊下指物験之図 館蔵加藤(明)家文書34-0-45
	34	組頭役、家老役の加藤家は、組内家臣の旗指物を集約する 責務がある	元治元年 (1864)	1	冊	元治元年 加 同組中指物絵図 館蔵加藤(明)家文書33-1-2
	35	組頭役、家老役の加藤家は、組内家臣の旗指物を集約する 責務がある	寛保三年 (1743)	1	冊	加藤斎院組中指物之出ジ之図寛保三癸亥二月十七日 改之 館蔵加藤(明)家文書62-2-74
	36	亀山から淀へ所替について城主石川昌勝が組頭へ直接意思 を伝えた文書	寛文九年 (1669)	1	通	(淀へ所替につき領知内蔵重管理の旨申付け書状) 館蔵加藤(明)家文書2-11-78
8	37	刀の拵と大小拵にみる加藤家の家紋	江戸時代	1	組	変わり塗大小拵 館蔵加藤(明)家資料
	38	刀の拵と大小拵にみる加藤家の家紋	江戸時代	1	振	黒漆塗刀拵 館蔵加藤(明)家資料
	39	刀の拵と大小拵にみる加藤家の家紋	江戸時代	1	組	赤梨地塗鞘大小拵の大 館蔵加藤(明)家資料
	40	幟旗にみる加藤家の家紋	江戸時代	1	枚	白絹地蛇の目紋「加」藤紋 館蔵加藤(明)家資料
	41	黒漆塗葡萄文鞍と黒漆塗馬櫛透文鍔	江戸時代	1	具	黒漆塗葡萄文鞍 館蔵加藤(明)家資料
	42	黒漆塗葡萄文鞍と黒漆塗馬櫛透文鍔	江戸時代	1	具	黒漆塗馬櫛透文鍔 館蔵加藤(明)家資料
	43	朱漆塗加藤家家紋入鞍と朱漆塗馬櫛透文鍔	江戸時代	1	具	朱漆塗加藤家家紋入鞍 館蔵加藤(明)家資料
	44	朱漆塗加藤家家紋入鞍と朱漆塗馬櫛透文鍔	江戸時代	1	具	朱漆塗加藤家家紋入鞍 館蔵加藤(明)家資料 朱漆塗馬櫛透文鍔 館蔵加藤(明)家資料
	45	加藤家家紋入陣笠	江戸時代	1	蓋	加藤家藤紋入黒漆塗陣笠 館蔵加藤(明)家資料
	46	加藤家分家甲冑	江戸時代	1	領	茶漆塗仏胴具足 館個人寄託資料
	47	幟旗にみる加藤家の家紋	江戸時代	1	枚	藍絹地蛇の目紋藤紋幟旗 館蔵加藤(明)家資料
	48	加藤家家紋下り藤と藤の金蒔絵で表された空穗	江戸時代	1	具	加藤家下り藤紋藤紋金蒔絵空穗 館蔵加藤(明)家資料
	49	全体を螺鈿で飾り加藤家家紋の藤を金蒔絵で表した馬柄杓	江戸時代	1	本	螺鈿加藤家藤紋金蒔絵馬柄杓 館蔵加藤(明)家資料
	50	加藤家家紋の藤を金蒔絵で表した漆器類	江戸時代	9	点	加藤家藤紋金蒔絵漆器(腰弁当箱 膳碗一式 盆) 館蔵加藤(明)家資料
	51	兜と鎧に据えられた下り藤と藤の加藤家家紋	江戸時代	1	領	茶色緞切付札二枚胴具足 館蔵加藤(明)家資料
	52	背中に赤く染めた加藤家家紋の藤を据えた陣羽織	江戸時代	1	着	赤羅紗加藤家藤紋附陣羽織 館蔵加藤(明)家資料
	53	加藤景貞の事績に記される加藤家家紋下り藤の咄矢	元禄二年 (1689)	1	冊	加藤統譜(秀茂までの系譜) 館蔵加藤(明)家文書14-0-21
	54	加藤家の藤の家紋の朱印が押されている分家加藤秀晃が写 した書物	慶応三年 (1689)	1	冊	迪彝篇(国体・師道など写) 館蔵加藤(明)家文書43-0-3
	55	加藤家家紋の藤の朱印を組頭加藤光甫が署名に添えて押し た書物	天明四年 (1784)	1	冊	【直方先生】義断学談録全 館蔵加藤(明)家文書3-0-137
			出品点数	70		

#### ④「昔の道具」展示

会 期 令和7年2月8日（土）～3月2日（日） 20日間

概 要 小学校3年生社会科副読本「わたしたちの亀山市」の小単元「昔のくらしを調べよう」に関連し、希望する市内小学校に対して、実物資料を見ながら学芸員による解説を聞く来館授業を実施するにあたり、昔の道具を企画展示室に展示する。また、授業以外、一般の来館者に観覧を行う。

観覧者数

開催日数：20日

70歳以上	大人一般	大学生	高校生	中学生	小学生	未就学児童	合計
37人	280人	3人	2人	1人	274人	33人	630人

開催状況



出品資料

	資料名	時代	員数	所 蔵
衣：せんたくする道具				
1	たらい	明治～昭和20年頃	1	館所蔵岡本家資料
2	せんたく板	明治～昭和20年頃	1	館所蔵安藤家資料
3	絞り機付き電気洗濯機	昭和30年代	1	館所蔵田中家資料
4	二槽式洗濯機	昭和40年代～	1	館所蔵



衣：布のしわを伸ばす道具				
5	火のし	江戸～明治初め	1	館所蔵白沢家資料
6	炭		1	館所蔵
7	炭火アイロン（さつき）	明治～昭和 10 年代	1	館所蔵
食：食事のための道具				
8	氷冷蔵庫	大正～昭和 20 年代	1	館所蔵豊田家資料
9	氷冷蔵庫	大正～昭和 20 年代	1	館所蔵松上家資料
10	火消し壺	江戸～昭和なかば	1	館所蔵佐川家資料
11	羽釜	江戸～昭和 20 年代	1	館所蔵石見家資料
12	火吹き竹	江戸～昭和	1	館所蔵倉田家資料
13	飯櫃	江戸～昭和 20 年代	1	館所蔵大川家資料
14	飯ふご（よさ）	江戸～昭和 20 年代	1	館所蔵大川家資料
15	電気炊飯器	昭和 30～40 年代	1	館所蔵倉田家資料
16	箱膳	江戸～大正末頃	2	館所蔵今井家資料
17	ちゃぶ台	昭和 10 年代～	1	館所蔵渡辺家資料
18	鍋		1	寄託福泉寺所蔵資料
19	せいろ		1	館蔵加藤（五）家資料
20	保温ジャー	昭和	1	館蔵大川家資料
住：温まる道具				
21	火鉢・五徳・鉄瓶		各 1	館蔵大川家資料
22	石油ランプ		1	館蔵柏原家資料
23	陶製湯たんぽ	昭和 10～20 年代	1	館蔵小亀家資料
24	豆炭行火	昭和 30～40 年代	1	館所蔵金丸家資料
25	豆炭	大正～昭和	1	館所蔵
26	電気行火	昭和 30 年代	1	館所蔵北村家資料
住：楽しむための道具				
27	白黒テレビ	昭和	1	館所蔵伊藤家資料
28	真空管ラジオ	昭和	1	館所蔵川戸家資料
29	蓄音機	昭和 20 年代	1	館所蔵林家資料
30	ポータブルレコードプレーヤー	昭和 40 年代	1	館所蔵婦人会資料
31	壁掛け電話	明治～昭和	1	亀山市（まちなみ文化財 G 所管）
32	黒電話	昭和 40 年代～	1	館所蔵小林家資料
33	角行灯	江戸	1	館所蔵北村家資料
34	復原・角行燈		1	館所蔵
35	糸車	江戸～昭和	1	館所蔵三谷家資料
36	箱膳		1	館蔵

## (2) 刊行物

《図録 (web 版)》

- ・第 42 回企画展 『近世の武士たる所以』

《年報 (web 版)》

- ・令和 5 年度 亀山市歴史博物館年報

## (3) 教育普及

### 講 座

#### ①通年講座 (会場：亀山市歴史博物館 講義室)

- ・古文書解読基礎講座

全 7 回 (5 月～11 月第 2 日曜日)

内 容 くずし字の形から引ける「くずし字解読事典」を使って、くずし字の仕組みと辞典の引き方を解説しました。

担 当 小林 秀樹 (亀山市歴史博物館 館長)

解読史料 「(大地震につき損壊等報告の書状)」(館蔵加藤家文書 28-6-199)

受講者数 19 人

- ・紐解き、加藤秀繁日記

全 7 回 (5 月～11 月第 4 日曜日)

内 容 江戸時代に亀山城主だった石川家の家臣、加藤秀繁の日記を読み解く講座。今年度は、天保 14 (1843) 年 4 月の記事から江戸時代の武士の日常を紐解きました。

担 当 小林 秀樹 (亀山市歴史博物館 館長)

解読史料 「加藤秀繁日記」(館蔵加藤家文書 50-8-186)

受講者数 22 人

- ・村・町の古文書を読む

全 7 回 (5 月～11 月第 4 土曜日)

内 容 市域に残る近世・近代の村や町に関する古文書を中心に読み進めました。今年度は、和田村の庄屋が所持していた「宝暦十一年巳三月 御巡見様御通之節万覚」を読み、史料から、当時の領内の様子を探りました。

担 当 澤田 ゆう子 (亀山市歴史博物館 学芸員)

解読史料 「宝暦十一年巳三月 御巡見様御通之節万覚」(館蔵渡辺家文書 A1-14)

受講者数 22 人





②開館 30 周年記念 連続講演会「日本史からみた亀山」（会場：亀山市歴史博物館 講義室）

・「鈴鹿関の成立をめぐって」

日 時 令和 6 年 6 月 30 日（日）午後 1 時 30 分～午後 3 時  
講 師 小澤 毅 氏（三重大学人文学部教授）  
内 容 東海道におかれた鈴鹿関は、律令国家が最も重視した関の一つです。その名が初めて見られるのは672年の壬申の乱ですが、鈴鹿関はいつ成立し、どういう形だったのでしょうか。近年の発掘成果と考古資料からお話いただきました。

受講者数 29人

・「加太と鹿伏兎城跡を読み解く」

日 時 令和 6 年 8 月 3 日（土）午後 1 時 30 分～午後 3 時  
講 師 伊藤 裕偉 氏（三重県教育委員会社会教育・文化財保護課）  
内 容 市北西部、伊賀市との境に位置する加太は鈴鹿関の西側にあたり、古代から交通の要地でした。この地に造られた鹿伏兎城は、室町・戦国時代を通じ、何度も改修の手が加えられ、現代まで維持されています。鹿伏兎城跡の特徴を読み解き、城跡散策の面白さを伝えます。

受講者数 31 人

・「関西鉄道の展開と亀山駅」

日 時 令和 6 年 10 月 20 日（日）午後 1 時 30 分～午後 3 時  
講 師 井田 泰人 氏（近畿大学短期大学部教授）  
内 容 関西鉄道会社は、明治21年に設立されました。同社は明治40年に国有化され、戦後日本国有鉄道の路線となりました。その後、昭和62年に分割民営化され、JR関西本線として営業されています。この間の亀山駅の様子、機能の変遷について解説していただきました。

受講者数 20人

・「三重のお雑煮」

日 時 令和 6 年 12 月 15 日（日）午後 1 時 30 分～午後 3 時  
講 師 門口 実代 氏（三重県総合博物館 学芸員）  
内 容 お正月に家庭で作られるお雑煮は、地域や家庭によって多彩です。とりわけ三重のお雑煮は、餅の形や汁の種類、具材に東日本と西日本の両方の特徴が見てとれます。以前、子どもたちと実施した調査をもとに、亀山市内の状況も交えながら三重のお雑煮について解説していただきました。

受講者数 20人



・「近世史料から探る亀山城～内部と外部を展観～」

日 時 令和7年2月16日（日）午後1時30分～午後3時  
 講 師 小林 秀樹（亀山市歴史博物館 館長）  
 内 容 開館以来30年の間、近世史料で江戸時代の亀山城の  
 ことを調べる時、絵図や古文書、古記録などが豊富に  
 残されていることを実感します。  
 そこで、これらの近世史料の内容を確認しながら、当  
 時の亀山城について展観しました。

受講者数 38人



（4）博学連携事業

①来館授業

小学校の社会見学（3年生の市内見学）利用は、昨年度同様3校で増減なしでした。幼保や小学校低学年の利用時には、「みっけ」や「パズル」など、見学の工夫をしました。

「博物館ってどんなところ」（園児や小学校低学年児童）では、楽しかったと思っていただくことで、無料招待券を利用した家族との再来館につながりました。その時楽しかったことから、家族で再来館の際にも、受付で申し出て「みっけ」を楽しむ子もいました。

平和学習では、期間を設け、来館学習用展示を行いました。今までの出前授業で持ち出した実物資料より多くの実物資料を展示し、学習が深められるように工夫し、1校の利用がありました。



月日	学校等	学年	コマ	人数	授業名
5月8日（水）	ふれあい教室	小学6年生～中学生	1	7	地域学習
6月20日（木）	関小学校	3年生	1	45	博物館ってどんなところ？
6月20日（木）	亀山西小学校	4年生	1	101	一つの花（平和学習）
8月26日（月）	日の本子どもの居場所	小学1～3年生	1	26	施設見学
8月26日（月）	日の本子どもの居場所	小学4～6年生	1	21	施設見学
9月20日（金）	亀山南小学校	6年生	1	24	亀山の古墳について
11月8日（金）	みずほ台幼稚園	年長	1	15	博物館ってどんなところ？
11月11日（月）	加太小学校	3年生	1	9	博物館ってどんなところ？
11月18日（月）	亀山東小学校	1・2年生	2	150	博物館ってどんなところ？
12月4日（水）	井田川小学校	3年生	2	122	博物館ってどんなところ？
2月13日（木）	亀山南小学校	3年生	1	18	昔の道具を調べよう
2月14日（金）	亀山西小学校	3年生	1	108	昔の道具を調べよう
2月20日（木）	亀山東小学校	3年生	1	90	昔の道具を調べよう
2月26日（水）	野登小学校	3年生	1	7	昔の道具を調べよう
合計	のべ14カ所	-	16コマ	743人	-

## ②出前授業

昨年度から、平和学習の出前授業は期間を絞り、デジタル資料で実施をしています。(来館学習と出前授業の区別化) デジタル資料で授業をすることで、授業準備の時間を省き、期間中、多くの学校に利用していたできるように考えましたが、令和6年度は設定日が小学校の午後授業カットの日と重なり、利用していただける学校が減少しました。令和7年度は小学校の日課の確認をし、日程の設定をする必要があります。



近年は、地域をテーマにした総合学習の授業を希望される学校も増えました。授業をお任せされるのではなく、先生方の教材開発に相談・協力する方向で進めたいと思います。

月日	学校等	学年	コマ	人数	授業名
7月4日(木)	昼生小学校	6年生	1	10	昼生小学校の歴史を探ろう
9月4日(水)	井田川小学校	3年生	1	117	ちいちゃんのかげおくり(平和学習)
9月5日(木)	亀山西小学校	3年生	1	107	ちいちゃんのかげおくり(平和学習)
9月6日(金)	川崎小学校	3年生	1	75	ちいちゃんのかげおくり(平和学習)
9月6日(金)	川崎小学校	4年生	1	83	一つの花(平和学習)
10月16日(水)	亀山東小学校	3年生	1	88	昔の亀山東小学校
11月21日(木)	白川小学校	4年生	1	9	生田理左衛門の河川改修
2月21日(金)	井田川小学校	4年生	1	140	生田理左衛門の河川改修
合計	のべ8校	-	8コマ	629人	-

## ③歴博貸出ユニット

「たぬきの糸車」に本物の綿の種や実をユニットにつけたり、「昔の暮らし」には歴博で作成した動画の解説やワークシートをつけたりするなど、少しでも先生方が授業で使いやすくなるよう工夫を加えています。令和6年度もユニットを使って中学校で授業をしていただきました。(ユニットA-7「秀吉の天下統一と亀山」を活用した2年生の社会科歴史の授業)

出前授業と同様、ユニットについても利用を希望する時期が重なるので、現在は調整しながらの貸し出しで、学校にお願いしている状況があります。利用を断念せざるを得ないケースもあり、同じものを2つずつ用意しているユニットもありますが、今後さらに増やしていく必要があるかなど、検討していきます。また、要望の多い出前授業に関わる新しいユニットの作成等も検討しています。

歴博貸出ユニットは15種類ありますが、ほとんどの学校で利用されるものと、ほとんど存在が知らないまま利用されないものがあります。そこで、今年度はできるだけ多くの先生方に貸出ユニットを知ってもらい、授業に有効活用していただきたいと、夏季休業期間に実施している亀博自由研究のひろばで「歴博貸出ユニットの世界～調べよう ためそう～」を開催しました。ここでは、貸出ユニットの単なる紹介だけでなく、貸出ユニットのもとになった実物資料や関連資料も展示し、見聞を広げていただけるよう工夫しています。また、夏季休業中ということで、先生方にも気軽に来場いただければ、要望に応じて、学芸員等が活用の仕方などの相談にもものっています。

ユニットの利用促進のため、教科の単元と関連する学年に向け、PRチラシを配布していますが、担当の先生まで届かなかつたり、多くの他のチラシに紛れてしまつたりしている現状があり、年度の後半は、チラシをメールで各校に配布し、必要に応じて印刷・配布をしていただけるようにしました。

月日	貸出先	学年	人数	ユニット
6月17日（月）～7月4日（木）	川崎小学校	5年生	69	A-12
9月24日（火）～27日（金）	加太小学校	4年生	6	A-10
10月7日（月）～11日（金）	亀山東小学校	3年生	81	A-2
10月7日（月）～11日（金）	井田川小学校	6年生	132	A-7
10月18日（金）～30日（水）	中部中学校	2年生	230	A-7
11月18日（月）～22日（金）	亀山東小学校	1年生	72	A-1
11月18日（月）～22日（金）	野登小学校	1年生	9	A-1
11月15日（金）～27日（水）	関中学校	1年生	38	A-6
11月22日（金）～25日（月）	川崎地区まちづくり協議会	-	-	A-10
11月25日（月）～29日（金）	川崎小学校	1年生	79	A-1
11月25日（月）～29日（金）	亀山西小学校	1年生	70	A-1
12月2日（月）～13日（金）	井田川小学校	1年生	109	A-1
1月10日（金）～17日（金）	昼生小学校	3年生	3	A-5
1月24日（金）～31日（金）	川崎小学校	3年生	71	A-5
1月24日（金）～31日（金）	加太小学校	3年生	7	A-5
3月3日（月）～7日（金）	亀山西小学校	3年生	102	A-5
3月10日（月）～14日（金）	亀山東小学校	3年生	82	A-5
合計	のべ17か所	-	1,160人	-

#### ④移動展示

歴史博物館 in 野登小学校

日 時 令和6年10月25日（金） 午前9時40分～午後3時

会 場 野登小学校 図工室・生活科室

入場者数 155人

内 容 野登小学校は来年150周年を迎えます。そこで、そのプレイベントとして位置づけ、明治8（1875）年開校の両尾学校時代から現在に至るまでの野登小学校に残された貴重な資料の展示、亀山市歴史博物館に所蔵されている資料の中から、野登小学校区にゆかりのあるものを中心に展示しました。

当日は、多くの方に参観していただけるよう小学校では授業参観と教育懇談会を実施し、保護者や地域の方々にも広く広報しました。

特に、学校の創立150周年ということで作成した創立当時の年表には、多くの方が興味深く見入っていました。これは、令和7年度の150周年事業でも活用したいということです。

全校児童、教職員の方々や保護者・地域の方々、近くの保育園児も来場いただき、合計155名の方々にご覧いただきました。





#### ⑤教職員対象研修会

令和6年7月29日(金)、2学期の授業に生かそうと、歴史博物館で本館学芸員が市内の先生方(亀山市教育推進協議会社会科部会)の研修の講師を務めました。

本館には、秀吉の検地に関する知行目録等が残されています。その資料を中学校の歴史の学習に生かせるよう、太閤検地について話をしました。また、小学校の3年生で消防について学習しますが、江戸時代の火消しについて本館に残された古文書の資料を紹介しました。話の後、博物館の展示物を観覧していただきましたが、先ほどの話の中心であった知行目録等の実物資料を前に質問を重ねている姿が見られました。

また、開催中の企画展「貸出ユニットの世界～調べよう ためそう～」を観覧されながら、2学期以降の活用について熱心に考える様子が見られました。

教職員の2～3年次研修(スパイラル研修)で夏季休業中に1名の先生を受け入れました。2日間の実施でしたが、若手の先生に博物館を知っていただくよい機会となりました。



#### (5) 館蔵資料調査

##### ・実施期間

目録作成並びに確認・修正：令和6年4月～令和7年3月

写真撮影：令和6年4月～令和7年3月

##### ・調査人員及び調査回数

目録作成：山本梨加 20回

写真撮影：茂莉加津恵 20回

##### ・調査成果

目録作成：(西町一番組 4-397-74～4-438、津田家 2-162-1～2-242-3、富田渡辺家 1-7-19～353、橋爪市太郎家 24～52-17)

田上家寄贈希望資料

田上家寄贈希望資料は、一部目録作成が行われているため、資料整理・追加目録作成とともに

過去作成の目録の内容確認・修正作業を進めている。目録作成は、令和４年度に全点終了。写真撮影を継続している。

写真撮影：(3-31-3～4-83)

(6) 刀剣登録審査 (10 点)

- ① 刀 無銘 刃長：78.5 cm、反り：1.5 cm、目釘穴：3 個、半太刀拵、鐔金銀象嵌  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日
- ② 脇差 銘「兼若」 刃長：39.1 cm、反り：0.3 cm、目釘穴：1 個、半太刀拵、鳥文透鐔  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日
- ③ 刀 銘「肥前国住近江大掾藤原忠広」、刃長：71.3 cm、反り：1.2 cm、目釘穴：2 個、拵  
鐔幾何文様透鐔銘「江府住赤尾吉次」  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日
- ④ 短刀 無銘 刃長：23.0 cm、反り：0 cm、目釘穴：2 個、拵、鐔無銘側面龍文高肉象嵌  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日
- ⑤ 短刀 無銘 刃長：17.4 cm、反り：0 cm、目釘穴：1 個、拵鳥象嵌文  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日
- ⑥ 短刀 無銘 刃長：21.0 cm、反り：0.1 cm、目釘穴：1 個、白鞘  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日
- ⑦ 脇差 無銘 刃長：45.3 cm、反り：0.6 cm、目釘穴：1 個、刀身黒塗り  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日
- ⑧ 脇差 無銘 刃長：42.2 cm、反り：0.5 cm、目釘穴：1 個、刀身のみ  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日
- ⑨ 脇差 無銘 刃長：34.7 cm、反り：0.6 cm、目釘穴：1 個、刀身のみ  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日
- ⑩ 槍身 無銘 刃長：43.4 cm、反り：0 cm、目釘穴：1 個、槍身のみ  
発見届年月日：令和 6 年 11 月 7 日、登録証交付日：令和 6 年 11 月 18 日

(7) 資料収集保存

①寄贈資料 (受入年月日順、敬称略)

受入年月日	資 料 名	員数	寄 贈 者
令和 6 年 5 月 9 日	杉田家資料	一括	個人 (鈴鹿市)
令和 6 年 7 月 12 日	10 月 5 日教育委員会委員選挙ポスター (昭和 27 年か)	1	個人 (亀山市)
令和 6 年 7 月 19 日	元禄 12 年楠平尾村「乍恐言上」卷子装	1	個人 (亀山市)
令和 6 年 7 月 29 日	鎧櫃、胴 (二枚胴)、草摺、佩楯、臈当、頭形兜、面頬 (半頬)、籠手、前立 (三日月)、板小札、胴乱、鈎縄 (野原幸男家資料)	25	個人 (北海道札幌市)
令和 6 年 9 月 25 日	旧佐藤家資料、典籍、甲冑、馬具、胴乱、具足下着、地平経儀、ほか	704	個人 (亀山市)

令和6年12月16日	軍刀（「関 濃州井之口兼正」銘）	1	個人（亀山市）
令和7年1月18日	脇差（「包永」銘1、無銘1）	2	個人（愛知県春日井市）

②寄託資料（受入年月日順、敬称略）

受入年月日	資 料 名	員数	寄託者
令和6年5月10日	塗盆（丸に片喰紋入り角盆、61×61×10 cm）、陣笠（丸に木瓜紋入り）	2	個人（亀山市）
令和6年5月31日	The Pearl カメラ（ケース共）、新器検都神製銀秤	2	個人（亀山市）
令和7年1月24日	和時計、大筒（百練剛）、大筒（轟雲間）、大筒の台	4	個人（亀山市）
令和7年3月9日	瑞宝雙光章勲記、他3点	4	個人（亀山市）
令和7年3月14日（継続）	刀、弓、具足、霊亀図、獅子舞道具、他	73	亀山神社
令和7年3月14日（継続）	天神関係資料	18	阿野田自治会
令和7年3月14日（継続）	屏風（梅逸画）、屏風（北岳画）	2	個人（亀山市）
令和7年3月21日（継続）	卓袱台、櫛、筭、松葉脚簪、根掛、髻止	6	個人（亀山市）
令和7年3月21日（継続）	本多俊次寺領寄進状、松平乗邑寺領寄進状、ほか	22	不動院（亀山市）
令和7年3月21日（継続）	人形、屏風、席膳、椀、など	309	個人（亀山市）
令和7年3月21日（継続）	御贄神事関係資料、能褒野王塚古墳出土資料	15	能褒野神社
令和7年3月21日（継続）	伊勢国鈴鹿郡亀山宿絵図、など	137	個人（亀山市）
令和7年3月28日（継続）	万町関係資料	79	万町自治会
令和7年3月28日（継続）	酒屋関係・民具・カメラ等（更新）、鈴鹿郡酒造組合定書、酒類小売公定価格表等	2008	個人（亀山市）

③提供資料（受入年月日順、敬称略）

受入年月日	資 料 名	員数	資料提供者
令和6年4月13日	川崎地区まちづくり協議会10周年記念タオル	1	個人（亀山市）

④加入学会頒布図書

寄 贈 者 名	図 書 名
財団法人 日本博物館協会	博物館研究 Vol.59 No.5 通巻672号
	博物館研究 Vol.59 No.6 通巻673号
	博物館研究 Vol.59 No.7 通巻674号
	博物館研究 Vol.59 No.8 通巻675号
	博物館研究 Vol.59 No.9 通巻676号
	博物館研究 Vol.59 No.10 通巻677号

	博物館研究 Vol. 59 No. 11 通巻 678 号
	博物館研究 Vol. 59 No. 12 通巻 679 号
	博物館研究 Vol. 60 No. 1 通巻 680 号
	博物館研究 Vol. 60 No. 2 通巻 681 号
	博物館研究 Vol. 60 No. 3 通巻 682 号
	博物館研究 Vol. 60 No. 4 通巻 683 号
	令和 6 年度 会員名簿

## ⑤修復

### ・刀剣研磨

資料名称	寸法	修復内容
脇指 無銘	刃長：39.8 cm	刀身の錆落とし及び研磨、白鞘と鍔（銀）の新調取付

## （８）利用状況

### ①資料貸出（14 件）

申 請 日	令和 6 年 6 月 20 日
許 可 日	令和 6 年 7 月 1 日
申 請 者	三重県総合博物館
資 料 名	亀山市指定文化財 無文図鐔（亀山鐔） 1 点 亀山市指定文化財 幔幕図鐔（亀山鐔） 1 点 唐草図鐔（亀山鐔） 1 点 笹竹に白鷺図鐔（亀山鐔） 1 点 亀山市指定文化財 蛤図鐔（亀山鐔） 1 点 亀山市指定文化財 矢羽松葉図鐔（亀山鐔） 1 点 俵に松葉図鐔（亀山鐔） 1 点
利用目的	三重県総合博物館が開催する開館 10 周年記念・第 38 回企画展「刀剣 三重の刀とその刀工」に展示するため
貸出期間	令和 6 年 9 月 17 日 から 令和 6 年 12 月 13 日 まで
申 請 日	令和 6 年 6 月 25 日
許 可 日	令和 6 年 7 月 1 日
申 請 者	三重県総合博物館
資 料 名	亀山市指定文化財 無文図鐔（亀山鐔）（画像） 1 点 亀山市指定文化財 幔幕図鐔（亀山鐔）（画像） 1 点 唐草図鐔（亀山鐔）（画像） 1 点 笹竹に白鷺図鐔（亀山鐔）（画像） 1 点 亀山市指定文化財 蛤図鐔（亀山鐔）（画像） 1 点 亀山市指定文化財 矢羽松葉図鐔（亀山鐔）（画像） 1 点 俵に松葉図鐔（亀山鐔）（画像） 1 点



利用目的	三重県総合博物館が開催する開館 10 周年記念・第 38 回企画展「刀剣 三重の刀とその 刀工」の図録に展示資料として画像を掲載するとともに、チラシなどの各種広報媒体に も掲載することで、当該企画展示の展示内容をより具体的に表現するため
貸出期間	令和 6 年 7 月 2 日 から 令和 6 年 7 月 31 日 まで
申 請 日	令和 6 年 7 月 18 日
許 可 日	令和 6 年 7 月 29 日
申 請 者	亀山市防災安全課
資 料 名	49 災 東御幸町、辺法寺町（画像） 計 2 点
利用目的	広報かめやま 9 月 1 日号に掲載
貸出期間	令和 6 年 8 月 1 日 から 令和 6 年 9 月 1 日 まで
申 請 日	令和 6 年 8 月 7 日
許 可 日	令和 6 年 8 月 7 日
申 請 者	亀山市政策部広報秘書課
資 料 名	49 災 東御幸町、御幸町、川合町、辺法寺町、野登橋、三寺町、安楽橋、白鳥橋（画 像） 計 75 点
利用目的	広報かめやま 9 月 1 日号に掲載
貸出期間	令和 6 年 8 月 7 日 から 令和 6 年 9 月 1 日 まで
申 請 日	令和 6 年 8 月 26 日
許 可 日	令和 6 年 8 月 26 日
申 請 者	川崎地区まちづくり協議会
資 料 名	資料貸出ユニット A-10（亀山市で経験した災害） 1 セット
利用目的	川崎ふれあいフェスティバルでの展示
貸出期間	令和 6 年 11 月 22 日 から 令和 6 年 11 月 25 日 まで
申 請 日	令和 6 年 8 月 23 日
許 可 日	令和 6 年 8 月 28 日
申 請 者	近畿文化会（近鉄グループホールディングス株式会社）
資 料 名	亀山城廻絵図画像（館蔵加藤家文書 66-0-251） 1 点 寛政十二庚申九月関三町絵図画像（館蔵） 8 点
利用目的	『近畿文化』899 号に掲載するため
貸出期間	令和 6 年 9 月 2 日 から 令和 6 年 9 月 30 日 まで
申 請 日	令和 6 年 9 月 9 日
許 可 日	令和 6 年 9 月 12 日
申 請 者	NHK 大阪放送局コンテンツセンター第 3 部
資 料 名	寛文拾壹年関宿屋並図（画像） 1 点

利用目的	放送番組制作のため
貸出期間	令和6年9月20日 から 令和6年10月6日 まで
申請日	令和6年9月26日
許可日	令和6年9月26日
申請者	一般社団法人亀山市観光協会
資料名	傘鉾祭礼画像の内 PA144541、PA144547、PA144569、PA144581、PA144611、PA144613 (画像) 各1点
利用目的	観光協会HPで傘鉾まつり紹介
貸出期間	令和6年9月26日 から 令和6年10月26日 まで
申請日	令和6年9月27日
許可日	令和6年9月27日
申請者	新潟産業大学
資料名	「亀山神社秋祭」、「かんこ踊り 川合町」、「風祭 中庄町」、「かんこ踊り 安坂山町池山」、「かんこ踊り 田村町田村」、「かんこ踊り 安坂山町安楽」、「板屋のかんこ踊り」、「北在家のかんこ踊り」、「阿野田町のかんこ踊り」(映像：DVD) 各1点
利用目的	「日本の伝統芸能」授業での使用
貸出期間	令和6年10月16日 から 令和6年11月15日 まで
申請日	令和6年9月26日
許可日	令和6年9月30日
申請者	有限会社アルス・メディカ
資料名	万国旗標略図帯封画像(館蔵加藤家文書3-0-78) 1点
利用目的	「江戸時代に刊行された世界地図 続編Ⅰ」への資料画像掲載
貸出期間	令和6年10月1日 から 令和6年10月30日 まで
申請日	令和6年11月14日
許可日	令和6年11月14日
申請者	御幸地区まちづくり協議会
資料名	歴博貸出ユニットA-5 写真パネル 26点、動画DVD 1点
利用目的	御幸地区行事～感謝のつどい～
貸出期間	令和6年11月14日 から 令和6年11月16日 まで
申請日	令和6年11月22日
許可日	令和6年11月24日
申請者	豊島区立郷土資料館
資料名	写真 土師器羽釜(小野遺跡)(亀山市歴史博物館自由研究のひろば「むかしむかしの亀山市一人々のくらしー」出品資料18 OJⅡ2547・2562)(画像) 1点

利用目的	企画展「新・豊島風土記」
貸出期間	令和7年1月11日 から 令和7年3月16日 まで
申請日	令和7年2月3日
許可日	令和7年2月3日
申請者	戎光祥出版株式会社
資料名	第37回企画展「鈴鹿関」図録 図1 図：壬申の乱における大海人皇子の行程、 9 写真：伊勢参宮名所図会「清見原天皇鈴鹿川を 渡り給ふ図 10 写真：東海道五十三対 坂の下
利用目的	月刊『歴史研究』729号「壬申の乱と美濃・伊勢・近江」（仮）に掲載するため
貸出期間	令和7年2月5日 から 令和7年3月5日 まで
申請日	令和7年2月21日
許可日	令和7年2月21日
申請者	安堵町教育委員会
資料名	『続日本紀』第28（「飽波宮」部分）
利用目的	写真を書籍（『一まち歩き&ガイドー安堵町歴史めぐり』）の編集に利用するため
貸出期間	令和7年2月28日 から 令和7年3月28日 まで

## ②資料特別利用（12件）

申請日	令和6年4月12日
許可日	令和6年4月12日
申請者	個人（亀山市）
資料名	昭和二十八年十月 町村合併関係書類 神辺村役場（館蔵6-1） 1点 昭和二十九年一月 町村合併関係 川崎村（館蔵6-4） 1点 町村の配置分合に関する綴（館蔵6-5） 1点 昭和二十九年六月 町村の概況（沿革の概要を含む）川崎村（館蔵6-7） 1点 村誌 川崎村（館蔵7） 1点
利用目的	川崎村の歴史調べ
利用日時	令和6年4月12日 12時 から 午後1時 まで
利用方法	熟覧、撮影
申請日	令和6年4月18日
許可日	令和6年4月18日
申請者	でんでんまる（愛知県海部郡蟹江町）
資料名	ワニ脊椎骨化石（館蔵） 1点 坂下町並写真（坂下民芸館資料） 1点
利用目的	You Tube 用 撮影 アップロード

利用日時	令和6年4月18日 午後3時から16時まで
利用方法	熟覧、撮影
申請日	令和6年5月9日
許可日	令和6年5月17日
申請者	Pressler Family (津市)
資料名	短冊 (館蔵岩間家資料9) 1点 改建につき書 (館蔵岩間家資料10) 1点 明治四拾老年三月廿五日掛金帳 (館蔵岩間家資料14) 1点 伊勢国絵図 (館蔵岩間家資料19) 1点
利用目的	祖先の足跡を辿りたいというアメリカ人家族来日、祖母の生まれ育った家の資料閲覧
利用日時	令和6年6月5日 10時から11時まで
利用方法	熟覧
申請日	令和6年7月19日
許可日	令和6年7月19日
申請者	個人 (亀山市)
資料名	旧亀山市字切図複製 1点
利用目的	自治会の学習
利用日時	令和6年7月19日 10時から11時まで
利用方法	熟覧、撮影
申請日	令和6年11月23日
許可日	令和6年11月23日
申請者	個人 (鈴鹿市)
資料名	若松海防警備図 (鳥山家文書81-2) 1点
利用目的	若松地区の古地図調査
利用日時	令和6年11月23日 午後1時から午後1時30分まで
利用方法	撮影
申請日	令和6年11月30日
許可日	令和6年11月30日
申請者	個人 (北海道札幌市)
資料名	厩方 (人別帳) (館蔵今井家文書2-117) 1点
利用目的	先祖調査
利用日時	令和6年11月30日 9時から12時まで
利用方法	熟覧、撮影
申請日	令和6年12月23日

許可日 令和6年12月23日  
 申請者 個人（東京都青梅市）  
 資料名 石川家中召し抱え帳（今井家文書49） 1点  
 利用目的 石川家臣団の研究  
 利用日時 令和6年12月23日 9時から12時まで  
 利用方法 熟覧、撮影

申請日 令和7年2月9日  
 許可日 令和7年2月9日  
 申請者 個人（度会郡玉城町）  
 資料名 松湯資料（館蔵坂井家資料）  
     料金表（昭和四十五年十月一日） 2点  
     お願い（昭和四十九年二月二十六日県下一斉休業） 1点  
     料金表（昭和四十九年三月一日） 2点  
     料金表（昭和四十九年九月一日） 3点  
     料金表（昭和五十三年十月） 1点  
     お知らせ（平成七年十二月吉日） 2点  
     料金表（平成八年一月一日） 2点  
     男湯のれん 1点  
     女湯のれん 1点  
     下敷き 17点  
     看板（入浴のエチケット） 2点  
     看板（毎月26の日サービスデー） 3点  
     サービスデー看板用マグネット（洗髪無料の日） 3点  
     サービスデー看板用マグネット（小人無料の日） 3点  
     サービスデー看板用マグネット（レモン風呂の日） 3点  
     お願い看板・アオキの漢方薬看板 1点  
     脱衣カゴ 2点  
 利用目的 レポート作成と発表  
 利用日時 令和7年2月9日 午後1時から午後2時まで  
 利用方法 熟覧、撮影

申請日 令和7年2月22日  
 許可日 令和7年2月22日  
 申請者 忍山神社（亀山市）  
 資料名 大久保神官家資料（2、5、6、7、8、9、10、11 各箱内）（館蔵大久保資料） 6箱  
 利用目的 忍山神社史の研究のため  
 利用日時 令和7年2月22日 午前10時から午前12時まで  
 利用方法 熟覧、撮影

申請日 令和7年3月10日  
許可日 令和7年3月10日  
申請者 早稲田大学高等研究所（東京都新宿区）  
資料名 坤輿万国全図（館蔵資料） 1点  
利用目的 算額と天文学の研究のため  
利用日時 令和7年3月10日 午前10時から 午前12時30分 まで  
利用方法 熟覧、撮影

申請日 令和7年3月23日  
許可日 令和7年3月23日  
申請者 個人（津市）  
資料名 漢籍 1,569点  
利用目的 漢籍調査の確認  
利用日時 令和7年3月23日 午前10時30分 から 午後3時まで  
利用方法 熟覧、撮影

申請日 令和7年3月29日  
許可日 令和7年3月29日  
申請者 個人（亀山市）  
資料名 常設展示室模型  
利用目的 ニコニコ動画への投稿  
利用日時 令和7年3月29日 午後1時から 午後2時まで  
利用方法 撮影

### ③資料提供（2件）

依頼日 令和6年7月1日  
提供日 令和6年7月13日  
依頼者 羽村市総務部市史編さん室  
資料名 於西多摩村 服部四郎と妻マヒラ肖像複写写真画像（画像） 1点  
利用目的 羽村市史編さん事業の参考資料として使用するため

依頼日 令和6年7月10日  
提供日 令和6年7月26日  
依頼者 皇學館大学佐川記念神道博物館  
資料名 第35回企画展 日本書紀編さん1300年「ヤマトタケルーその愛と死ー」（映像）1件  
利用目的 令和6年度皇學館大学佐川記念神道博物館企画展「読み継がれる日本書紀」にて、展示会場で皇學館大学学生テレビ局制作「日本書紀 千三百年 一書に曰く」を、放映（二次利用）するため。

(9) くん蒸

・一般収蔵庫及び特別収蔵庫 令和6年6月25日(火)～27日(木)

(10) 博物館実習

博物館学芸員資格に必要な博物館実習課程履修のため、各大学から要請のあった実習生を受け入れ博物館実務の実習を行いました。

博物館法施行規則 第一章 博物館に関する科目の単位

(博物館実習)

第二条 前条に掲げる博物館実習は、博物館（法第二条第一項に規定する博物館をいう。以下同じ。）又は法第三十一条第一項の規定に基づき文部科学大臣若しくは都道府県若しくは指定都市（地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百五十二条の十九第一項の指定都市をいう。以下同じ。）の教育委員会が博物館に相当する施設として指定した施設（大学においてこれに準ずると認めた施設を含む。）における実習により修得するものとする。

2 博物館実習には、大学における博物館実習に係る事前及び事後の指導を含むものとする。

期 間 令和6年9月8日(日)～9月13日(金)（休館日の火曜は実施なし）

実習生 皇學館大學文学部国史学科4年生 1名

中部大学応用生物学部環境生物化学科4年生 1名

事前レポートテーマ

①歴史博物館を運営するにあたって、どのような経費が必要となると考えられますか。自分なりに必要と考えられる、1年間の経費の内容と金額規模を検討し、表等にまとめてください。

②この1年間で訪れた博物館・美術館などで開催されていた展示で、どのようなものが記憶に残っていますか。展示内容とその理由を述べてください。

令和6年度 学芸員資格取得課程 博物館実習日程 於亀山市歴史博物館

時間	9月8日(日)	9月9日(月)	9月10日(火)	9月11日(水)	9月12日(木)	9月13日(金)
8時30分 ～9時	朝礼 掃除	朝礼	休館日	朝礼		
9時～ 12時	ガイドンス 施設見学 古文書解説基礎講座準備	展示撤収作業		展示撤収作業	資料撮影	レポート発表
12時～ 13時	昼休み			昼休み		
13時～ 16時	13時30分～15時 古文書解説基礎講座	展示撤収作業		資料撮影	資料撮影	開館準備作業
16時～ 16時30分	15時30分～16時 実習ノート	実習ノート		実習ノート		
16時30分 ～17時	16時～17時 展示ケース内 温湿度計交換	連絡		連絡		

(11) 入館者状況

①令和6年度月別入館状況

月	開館 日数	一 般				学 生 ・ 生 徒 ・ 児 童				有料 入館者	無料 入館者	入館者 合計	館外 利用者	総計	備 考		一日最 大入館 者数
		有 料		無 料		有 料		無 料									
		個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	合計	合計						
4	25	170	27	531	0	11	0	366	0	208	897	1,105	0	1,105	44	341,949	123
5	23	211	0	550	0	20	0	253	0	231	803	1,034	0	1,034	45	342,983	170
6	22	168	0	363	12	4	0	153	134	172	662	834	201	1,035	38	343,817	155
7	22	87	0	226	0	3	0	89	0	90	315	405	10	415	18	344,222	41
8	27	152	0	330	1	0	0	190	44	152	565	717	38	755	27	344,939	77
9	21	106	20	278	9	12	71	164	22	209	473	682	388	1,070	32	345,621	111
10	23	139	0	480	0	8	0	164	0	147	644	791	686	1,477	34	346,412	165
11	22	130	0	636	33	9	0	184	138	139	991	1,130	295	1,425	51	347,542	245
12	24	136	0	350	8	8	0	146	114	144	618	762	109	871	32	348,304	144
1	24	148	0	461	0	9	0	141	0	157	602	759	117	876	32	349,063	128
2	20	118	0	284	14	9	0	116	184	127	598	725	324	1,049	36	349,788	128
3	23	173	0	321	57	18	0	154	26	191	558	749	0	749	33	350,537	82
合計	276	1,738	47	4,810	134	111	71	2,120	662	1,967	7,726	9,693	2,168	11,861	35	350,537	

②年度別入館状況（令和4～6年度）

年度	開館 日数	一 般				学 生 ・ 生 徒 ・ 児 童				有 料	無 料	入 館 者 合 計	館 外 利 用 者	総 計	備 考	
		有 料		無 料		有 料		無 料		入 館 者	入 館 者				一日平 均 人 数	開 館 以 降 累 計
		個 人	団 体	個 人	団 体	個 人	団 体	個 人	団 体	合 計	合 計					
4	272	1,235	163	3,679	261	59	2	1,140	603	1,459	5,683	7,142	2,110	9,252	26	333,644
5	275	1,442	209	3,537	193	72	0	1,041	706	1,723	5,477	7,200	3,680	10,880	26	340,844
6	276	1,738	47	4,810	134	111	71	2,120	662	1,967	7,726	9,693	2,168	11,861	35	350,537

3. 委員会

(1) 亀山市歴史博物館運営委員会

歴史博物館の運営に関し、市長の諮問に応ずるとともに、運営を円滑に推進するため、亀山市歴史博物館運営委員会要綱に基づき設置している。

亀山市歴史博物館運営委員 令和6年7月1日現在

氏 名	所 属	役 職 等
木崎 嘉秋	亀山市文化財保護審議会	会長
増亦 浩一	亀山市芸術文化協会	
富松 敬史	亀山市自治会連合会	
三谷 敏央	亀山市小学校校長会	
平野 朋希	亀山市中学校校長会	
廣島 朗	三重県立亀山高等学校	
下重 智子	亀山市社会教育委員	
服部 綱一	亀山市立中央公民館	副会長
佐藤 暁子	亀山市幼稚園保育園園長会	
林 千代	市民活動団体	



・第1回運営委員会

開催日 令和6年10月18日（金）  
 時 間 午後1時30分～午後3時  
 場 所 講義室  
 議 題 令和6年度事業報告及び事業計画  
 その他

(2) 亀山市歴史博物館専門委員会

歴史博物館の運営上の専門事項について、審議又は指導及び助言を行うため、亀山市歴史博物館専門委員会要綱に基づき設置している。

亀山市歴史博物館専門委員 令和6年4月1日現在

氏 名	所 属	役 職 等
谷口 昭	名城大学 名誉教授	委員長
伊藤 俊一	名城大学 人間学部教授	副委員長
藤原 寛	元三重県立博物館 館長	
富田 靖男	元三重県立博物館 館長	
岸田 早苗	斎宮歴史博物館 学芸普及課	

・第1回専門委員会

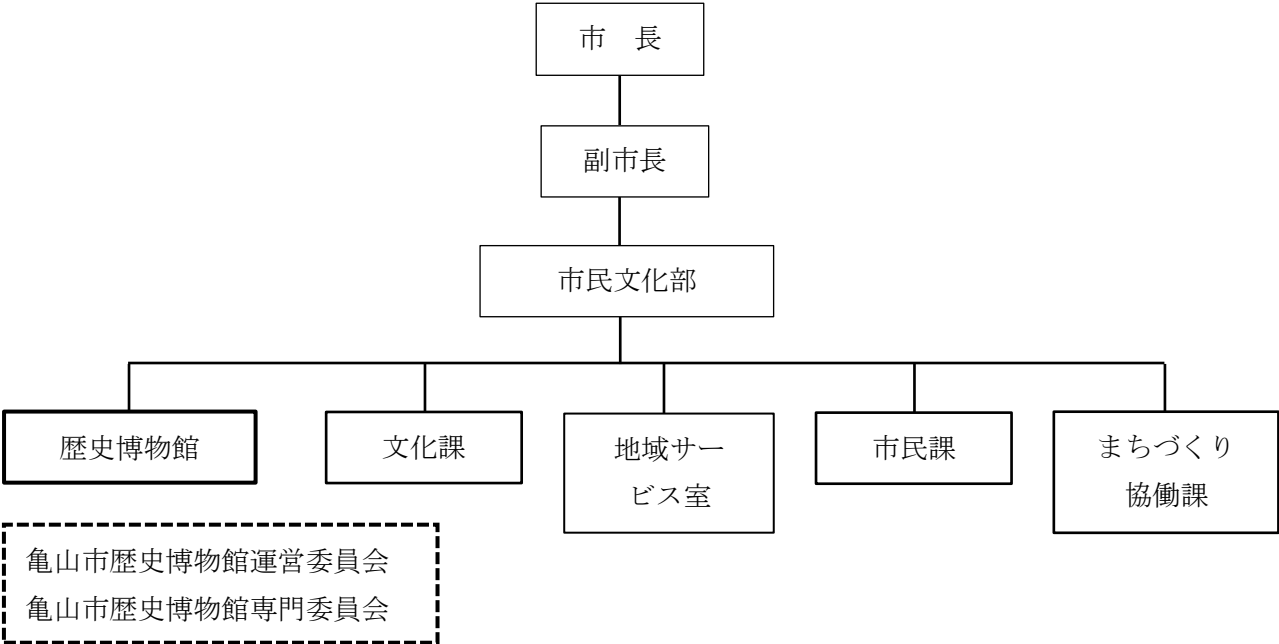
開催日 令和6年11月8日（金）  
 時 間 午後1時30分～午後3時  
 場 所 講義室 ※オンライン併用  
 議 題 令和5年度事業報告  
 令和6年度事業  
 令和7年度事業計画  
 その他

・第2回専門委員会

開催日 令和7年2月24日（月）  
 時 間 午後1時30分～午後3時  
 場 所 講義室  
 議 題 令和6年度事業報告  
 令和7年度事業計画  
 その他

4. 亀山市歴史博物館組織及び職員

亀山市歴史博物館の位置図



職 員

館 長	小林 秀樹
主 幹	山口 昌直
主 幹	大澤 亮二
主任主事・学芸員	若山 憲昭（令和7年2月1日～）
主事・学芸員	南浦 利早（令和7年1月1日～）
学芸員	澤田 ゆう子（会計年度任用職員）
地域学習支援推進員	中西 佐智子（会計年度任用職員）
受付・事務補助	今村 晴美（会計年度任用職員）
受付・事務補助	吉田 奈美（会計年度任用職員）

令和6年度 亀山市歴史博物館年報

発行日	令和8年1月9日
編集・発行	亀山市歴史博物館
住 所	〒519-0151 三重県亀山市若山町7番30号
TEL	(0595) 83-3000
FAX	(0595) 83-3334
E-mail	<a href="mailto:recep@kameyamarekihaku.jp">recep@kameyamarekihaku.jp</a>
H P	<a href="https://kameyamarekihaku.jp">https://kameyamarekihaku.jp</a>